

第四期特定健康診査等実施計画

サントリー健康保険組合

最終更新日：令和 7 年 04 月 10 日

特定健康診査等実施計画（令和6年度～令和11年度）

背景・現状・基本的な考え方 【第3期データヘルス計画書 STEP2から自動反映】		
No.1	【1人あたり医療費】 ・2022年度の総医療費は4,608,5百万円、総医療費は2018年度と比較して年平均14.6%増加している ・新たな事業所の加入により加入者が増加している。1人あたり医療費は139,431円と2019年以前のコロナ前の水準以上に減少しているがこれば若い加入者の増加が主な医療費変化の要因と考えられる	➡ ・生活習慣病の重症化などによって1人あたり医療費が増加することを抑制するため、引き続き、生活習慣病重症化予防に対する取り組みが必要である
No.2	【生活習慣関連疾患医療費】 ・2022年度の生活習慣関連疾患医療費は455.5百万円で、総医療費の9.9%を占める。生活習慣関連疾患医療費は2020年度から2022年度にかけて年平均35.0%で増加している	➡ ・特定健診後の特定保健指導、リスクがある方への医療機関への受診勧奨を重点的に実施していく
No.3	【歯科医療費】 ・2022年度の歯科医療費は577.6百万円で総医療費の12.5%を占める。歯科医療費は総医療費の中で大きい割合を占める疾患である ・歯科外来医療費のうち、治療の割合は3年間で増加傾向にあり、管理（歯石の除去などのメンテナンス）医療費割合が減少している	➡ ・むし歯や歯周病になる前に定期的に管理管理（歯石の除去などのメンテナンス）を目的とした受診をする方を増やすための啓発を継続し、歯科への受診が必要な方への受診勧奨を実施する
No.4	【特定健診受診率の向上】 ・2022年度の特定健診受診率は85.6%で国の目標値には未達であった ・被扶養者の受診率が、2020年度から2022年度にかけて63.9%から1.6%pt減少し62.3%となっている	➡ ・国の目標値達成ためには被扶養者の健診受診率向上が必要であり、事業所への働きかけ等により対策を強化する
No.5	【特定保健指導実施率向上】 ・特定保健指導実施率は37.4%で、国の目標値である55%には未達であった ・一方で、特定保健指導対象者割合は2020年度から2022年度にかけて20.2%まで増加した	➡ ・新規加入事業所に対しての働きかけにより保健指導への参加勧奨を事業所とも連携して強化する ・繰り返し対象者が多く、プログラムへの飽きがきていることなども実施率低下の一因であることを考慮し、特定保健指導プログラムを充実させるなどを検討する ・特定保健指導対象者の割合を減少させるための取り組みを検討する
No.6	【生活習慣系リスク（肥満・喫煙・痩せ）】 ・2020年度から2022年度にかけて、肥満リスク者の割合は0.6%pt増加、喫煙リスク者の割合は6.7%増加している ・若年層女性に見られる痩せリスク者も0.9%pt増加している	➡ ・引き続き、肥満対策・喫煙対策について事業所ごとの状況も考慮した上で取り組みを推進する ・女性のやせに関する取り組みに関しても、事業所との連携により事業を実施する
No.7	【疾患系リスク（血圧・血糖・脂質・腎機能）】 ・血圧・血糖・脂質・腎機能リスクでは、血圧・血糖リスクでリスク者割合が増加している ・2022年度は血圧で61名、血糖で125名が高危険レベルであった	➡ ・引き続き、ハイリスクの方へのアプローチとして受診勧奨を実施していく
No.8	【がん対策】 ・2022年度の6大がん医療費は131.1百万円で、総医療費の2.8%を占める。6大がん医療費は2020年度から2022年度にかけて年平均31.2%で増加している ・6大がん医療費の内訳では乳がんが医療費の割合が最も高い	➡ ・引き続き事業所と連携しがん検診の実施、市町村のがん検診の案内等の周知を進め、がんの早期発見のための事業を継続する
No.9	【適正服薬、適正受診】 ・2022年度のジェネリック数量シェアは80.0%で、2022年度末時点の国の目標値である80%を達成、過去5年間で年平均2.1%pt増加している ・多剤服薬、重複受診などの対象となる方が一定数いる	➡ ・ジェネリック医薬品の普及に向けた啓発を引き続き実施する ・多剤服薬、重複受診対象者に対するのアプローチを行い、その効果を検証する

1 事業名 特定健診（被保険者）

対応する
健康課題番号 No.4



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者
方法	法定健診として健診・ドックを事業主に実施。 事業主と被保険者の健診結果を共有する。
体制	事業主主体で受診案内し、未受診者へは受診勧奨を実施。

事業目標

生活習慣病他の早期発見・早期治療。							
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	生活習慣病リスク保有者率	45 %	43 %	41 %	39 %	37 %	35 %
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	健診受診率	100 %	100 %	100 %	100 %	100 %	100 %

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
前年度と同様に実施	前年度と同様に実施	前年度と同様に実施
R9年度	R10年度	R11年度
前年度と同様に実施	前年度と同様に実施	前年度と同様に実施

2 事業名 特定健診（被扶養者）

対応する
健康課題番号 No.4



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者
方法	人間ドック（一部自己負担有り）もしくは総合健診・巡回レディースドックで実施。
体制	健保で案内し、未受診者へは受診勧奨を実施。

事業目標

生活習慣病他の早期発見・早期治療。							
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	生活習慣病リスク保有者率 ※保健指導レベル以上の血圧・血糖・脂質リスク保有者を指す。1月～12月まで通年で在籍した方を対象	25 %	24 %	23 %	22 %	21 %	20 %
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	健診受診率	60 %	70 %	80 %	85 %	90 %	95 %

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
前年度と同様実施	前年度と同様実施	前年度と同様実施
R9年度	R10年度	R11年度
前年度と同様実施	前年度と同様実施	前年度と同様実施

3 事業名 健康診断（被保険者）

対応する
健康課題番号 No.4



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～39、対象者分類：被保険者
方法	法定健診（生活習慣病項目を含む）として事業所健診を事業主に実施。 事業主と被保険者の健診結果を共有する。
体制	事業主主体で案内し、未受診者には受診勧奨を実施。

事業目標

生活習慣病他の早期発見・早期治療。							
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	生活習慣病リスク保有者率 ※保健指導レベル以上の血圧・血糖・脂質リスク保有者を指す。1月～12月まで通年で在籍した方を対象	40 %	38 %	36 %	34 %	32 %	30 %
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	健診受診率（他疾病治療中、休職者等を受診不可の対象者除く）	100 %	100 %	100 %	100 %	100 %	100 %

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
前年度と同様実施	前年度と同様実施	前年度と同様実施
R9年度	R10年度	R11年度
前年度と同様実施	前年度と同様実施	前年度と同様実施

4 事業名

健康診断（被扶養者）

対応する
健康課題番号

No.4



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～39、対象者分類：被扶養者
方法	人間ドック（一部自己負担有り）もしくは総合健診・巡回レデースドックで実施。
体制	健保で案内し、未受診者には受診勧奨を実施。

事業目標

生活習慣病他早期発見・早期治療。							
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	生活習慣病リスク保有者率※保健指導レベル以上の血圧・血糖・脂質リスク保有者を指す。1月～12月まで通年で在籍した方を対象	20 %	18 %	16 %	14 %	12 %	10 %
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	健診受診率	35 %	40 %	45 %	50 %	55 %	60 %

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
前年度と同様実施	前年度と同様実施	前年度と同様実施
R9年度	R10年度	R11年度
前年度と同様実施	前年度と同様実施	前年度と同様実施

5 事業名

特定保健指導（被保険者）

対応する
健康課題番号

No.5



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者
方法	外部委託にて、事業主了承での就業免除にて実施。 未参加者に参加勧奨実施
体制	健保で案内し、委託会社指導員により指導実施。 未参加者には参加勧奨実施。

事業目標

特定保健指導実施によるメタボ該当者の減少。 血糖値、脂質、血圧の数値改善。							
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定保健指導対象者の肥満解消率	50 %	50 %	50 %	50 %	50 %	50 %
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定保健指導実施率	60 %	70 %	80 %	80 %	80 %	80 %

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
前年度と同様実施	前年度と同様実施	前年度と同様実施
R9年度	R10年度	R11年度
前年度と同様実施	前年度と同様実施	前年度と同様実施

6 事業名

特定保健指導（被扶養者・任継）

対応する
健康課題番号

No.5



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者
方法	外部委託にて、オンライン、直接面談の選択により実施。 改善の取組み：委託会社の見直しを進行中
体制	健保で案内を実施。

事業目標

特定保健指導実施によるメタボ該当者の減少。 血糖値、脂質、血圧の数値改善。							
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定保健指導対象者の肥満解消率	24 %	27 %	30 %	35 %	40 %	45 %
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定保健指導実施率	2 回	2 回	2 回	2 回	2 回	2 回

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
前年度と同様実施	前年度と同様実施	前年度と同様実施
R9年度	R10年度	R11年度
前年度と同様実施	前年度と同様実施	前年度と同様実施

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
			令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
特定健康診査実施率	計画値※1	全体	10,438 / 11,828 = 88.2 %	10,762 / 11,710 = 91.9 %	10,912 / 11,593 = 94.1 %	10,972 / 11,477 = 95.6 %	11,029 / 11,363 = 97.1 %	11,164 / 11,249 = 99.2 %
		被保険者	8,353 / 8,353 = 100.0 %	8,353 / 8,353 = 100.0 %	8,187 / 8,187 = 100.0 %	8,105 / 8,105 = 100.0 %	8,024 / 8,024 = 100.0 %	8,024 / 8,024 = 100.0 %
		被扶養者 ※3	2,085 / 3,475 = 60.0 %	2,409 / 3,441 = 70.0 %	2,725 / 3,406 = 80.0 %	2,867 / 3,372 = 85.0 %	3,005 / 3,338 = 90.0 %	3,140 / 3,305 = 95.0 %
	実績値※1	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値※2	全体	977 / 2,015 = 48.5 %	971 / 1,995 = 48.7 %	965 / 1,975 = 48.9 %	961 / 1,955 = 49.2 %	957 / 1,935 = 49.5 %	952 / 1,915 = 49.7 %
		動機付け支援	371 / 783 = 47.4 %	369 / 775 = 47.6 %	368 / 768 = 47.9 %	368 / 760 = 48.4 %	368 / 752 = 48.9 %	369 / 745 = 49.5 %
		積極的支援	609 / 1,235 = 49.3 %	604 / 1,223 = 49.4 %	599 / 1,211 = 49.5 %	594 / 1,199 = 49.5 %	590 / 1,187 = 49.7 %	596 / 1,175 = 50.7 %
	実績値※2	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1）特定健康診査の（実施者数）／（対象者数）

※2）特定保健指導の（実施者数）／（対象者数）

※3）特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

特定健康診査等の実施方法
-

※特定健診・特定保健指導の事業計画の欄に、第3期データヘルス計画書STEP3 から自動反映されている場合は任意

個人情報の保護
当健保組合は、サントリー健康保険組合個人情報保護管理規定を遵守する。 当健保組合及び委託機関は、業務によって知り得た情報を外部に漏らしてはならない。 当健保組合のデータ管理者は、常務理事（事務長）とする。また、データ利用者は当組合職員に限る。 外部委託する場合は、データ利用の範囲・利用者等を契約書に明記することとする。

特定健康診査等実施計画の公表・周知
本計画の周知は、社内イントラや当健康保険組合のホームページ等に掲載する。

その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等）
当計画については、必要に応じ見直しを検討する。